

パブリックコメント手続において提出された意見の概要と市の考え方

NO.	目標	項目	事業No.	事業名	意見	意見数	市の考え方	計画の修正の有無
1	基本目標3	基本施策6	—	—	子どもの居場所について。〇〇教育や学習会という単品での(一時的な)居場所ではなく、いつ行ってもほっとできる様な居場所が必要ではないかと思う。	1	千葉県次世代育成支援行動計画(後期計画)の事業番号28「子どもの居場所のあり方」で子どもの居場所について、あり方を検討しているところです。また、事業番号29「こどもカフェ(仮称)の設置」でも子どもたちの身近に、相談できる大人がいる居心地の良い居場所として平成23年度に1箇所モデル運営を実施する予定です。	無
2	基本目標3	基本施策8	48-2	親子教室	昨年、菅田公民館で開かれた幼児向けの体操教室は、指導者の一方的な指示で行われ良くなかった。もっと良質な親子教室を行ってほしい。 例えば、たくさんの積み木(童具)で遊ぶことをしてみたい。	1	参考にさせていただき、今後も事業内容の充実を図ってまいります。	無
3	基本目標3	基本施策8	48-5 (修正前) ↓ 201-3 (修正後)	ゆめチャレンジ	基本目標3の基本施策8の「ゆめチャレンジ」についてです。 基本施策8の「学校・家庭・地域の連携と子育てを支える人づくり」に入れるよりも、基本施策17の「多様な体験を通じて豊かな心身をはぐくむ」に入れた方が良くと思います。	1	「ゆめチャレンジ」は、南部青少年センターで活動している個人・団体の音楽や演劇等の成果発表と異世代の交流を目的とした公演会で、青少年に学習成果の発表の場を提供するとともに、芸術・文化等の多様な体験を通じて青少年健全育成を図る事業ですので、ご意見のとおり基本施策8ではなく基本施策17に編入するのが適当と考えます。	有
4	基本目標6	基本施策15	126-2	思春期教室	思春期教室には、「男女平等教育等に根ざした正しい性教育の実践」も追加するべきである。 中学生や高校生たちの妊娠中絶が少なくない現実の問題である。学校などで正しい性教育を実施していない現状があるから妊娠したり中絶をせざるを得ない状態になってしまう。正しい性に関する知識を持つことが重要だ。「女性は男性と同等の人間であり、女性にも人権があり、女性も人間として尊重されるべき存在である」という男女平等教育および男女平等に根ざした性教育を実践すべきである。性教育は、男女平等の考えを持った産婦人科医師に講義をしてもらうべきである。	1	思春期教室では、思春期の子どもやその親を対象に、生命の尊厳や性に関する知識を正しく理解していただくことを目的に、講演会等を行っております。 思春期教室はこのような目的のもと、今後も事業を推進してまいりたいと考えております。	無
5	—	—	—	(全般的事項)	子どもの企画なのだから、子ども自身にもパブリックコメントしてもらった方がいい。 大人の考えだけで本当に役立っているのか分からないと思う。	1	千葉県次世代育成支援行動計画(後期計画)の策定の際には、平成22年2月にパブリックコメント手続を実施し、千葉市内の市立中学校及び市立高等学校の図書室にパブリックコメント手続について閲覧用資料を配置し、意見を募集したところです。パブリックコメントには年齢制限もないので、ご意見を参考にして、子どもに関する計画を策定する際には、子どもたちからも幅広く意見を募集できるように努めて参りたいと考えております。	無
					合計	5		